

学校防災に関する学術交流で台湾国立成功大学と台湾教育部を訪問しました (2024/3/4-5)

テーマ：防災教育、防災管理、国立成功大学、台湾教育部
会場：国立成功大学（台南）、台湾教育部（台北）

令和6年3月4日（月）、佐藤健教授（防災教育実践学分野）、桜井愛子クロスアポイントメント教授（同）、小田隆史准教授（東京大学大学院総合文化研究科）の3名が、科研費「風水害を中心とした包括的学校安全の実態解明と評価手法の構築」に関する研究推進の一環として、台湾国立成功大学の水利及海洋工学系を訪問し、洪水災害を中心とした学校の防災教育と防災管理に関する学術交流を行いました。東日本大震災の経験と教訓を踏まえた日本における学校防災の最新動向に関する講演を行うとともに、成功大学側からの防災研究事例の紹介もあり、Wang 教授、Ding 研究員、防災国際交流教育訓練センターのTsai センター長らとの意見交換は、今後の共同研究の発展に資する有益な機会となりました。

また、3月5日（火）には台湾教育部を訪問し、台湾と日本の双方から、学校の防災教育・防災管理を含む包括的学校安全に関する学術交流を行いました。台湾での防災教育用に既に運用されているSTEAM教育を踏まえたデジタル教材の実演も行われました。台湾教育部のWu 司長、Chiou 副司長、Liao 専門委員らとの意見交換は、今後の学術交流の発展、ならびに包括的学校安全の推進に資する有益な機会となりました。



国立成功大学でのワークショップおよび日本の学校防災に関する講演の様子



台湾教育部での日本の防災教育に関する講演および集合写真

文責・写真撮影：佐藤 健（防災教育実践学分野）
桜井愛子（防災教育実践学分野）
写真撮影：小田隆史（東京大学）